

市立野洲地域医療センター移転業務に係る公募型プロポーザル実施要領

1 目的

本要領は、「市立野洲地域医療センター移転業務」に係る契約の相手方となる事業者の選定に当たり、公募型プロポーザルの実施方法等について、必要な事項を定める。

2 業務概要

(1) 業務名

市立野洲地域医療センター移転業務

(2) 業務内容

委託業務の内容は、市立野洲地域医療センター移転業務仕様書（以下、「仕様書」という。）のとおり。

(3) 履行場所

滋賀県野洲市小篠原 1094 番地 市立野洲病院

滋賀県野洲市富波甲 1294 番地他 市立野洲地域医療センター

(4) 業務期間

契約締結日から令和 9 年 3 月 31 日まで

※進捗状況によってスケジュールに変更が生じる場合は、受託者と別途協議することとする。

3 予算額

上限は金 55,000,000 円（消費税額及び地方消費税額を含む。）とする。

4 実施形式

公募型

5 スケジュール（予定）

令和 8 年 4 月 7 日（火）公募開始

令和 8 年 4 月 17 日（金）参加申込に係る質疑締切

令和 8 年 4 月 22 日（水）参加申込に係る質疑に対する回答予定

令和 8 年 4 月 27 日（月）参加申請書提出期限

令和 8 年 4 月 30 日（木）参加資格審査結果通知

令和 8 年 5 月 7・8 日（木・金）現場説明会

令和 8 年 5 月 15 日（金）企画提案に係る質疑受付締切

令和 8 年 5 月 20 日（水）企画提案に係る質疑に対する回答予定

令和 8 年 6 月 3 日（水）企画提案書等提出期限

令和8年6月9日（火）提案審査（プレゼンテーション）

令和8年6月15日（月）最終選定結果通知

6 参加資格

(1) プロポーザルに参加できる者は、次に掲げる要件の全てに該当する者とする。

ア 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。

イ 野洲市から野洲市建設工事等入札参加停止基準（平成20年野洲市告示第138号）に基づく入札参加停止または野洲市物品供給、役務提供に係る指名停止基準（平成16年野洲市訓令第33号）に基づく指名停止を現に受けていないこと。

ウ 国税、地方税を滞納していない者であること。（過去を含めて税に未納がないこと。）

エ 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立てをしている者（更生手続開始の決定を受けている者を除く。）又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てをしている者（再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。

オ 野洲市暴力団排除条例（平成23年野洲市条例第22号）第6条の規定により、次の(ア)から(カ)の要件に該当する者でないこと。

(ア) 役員等（競争入札に参加しようとする者が個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員をいい、当該競争入札に参加しようとする者から市との取引上の一切の権限を委任された代理人を含む。以下、「役員等」という。）が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員（以下、「暴力団員」という。）であると認められる者

(イ) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下、「暴力団」という。）又は暴力団員が経営に実質的に関与していると認められる者

(ウ) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしたと認められる者

(エ) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与していると認められる者

(オ) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有していると認められる者

(カ) 上記アからオまでのいずれかに該当する者であることを知りながら、これを不当に利用するなどしている者

カ 日本国内において、過去5年以内に3件以上一般病棟150床以上の病院における移

転業務（敷地内移転ではない、診療部門の移転及び入院患者移送業務を伴うもの）の経験を有するものであること。

キ 市立野洲病院及び市立野洲地域医療センターに、仕様書に記載の条件で病院移転業務を経験している担当者を駐在させることができる者。

- (2) プロポーザルに参加できる者は、次に掲げる書類を提出し、確認を受けた上で、当該プロポーザルに参加することができる。なお、令和 8 年度野洲市建設工事等入札参加有資格者名簿に登載された者または野洲市物品供給、役務提供業者一覧表に登載された者は、次のアからオの書類を省略することができる。

ア 法人にあつては、履歴事項全部証明書（法人登記簿謄本）

イ 個人にあつては、身分証明書

ウ 法人にあつては、国税（法人税及び消費税）、地方税の納税証明書（過去を含めて税に未納がないことが確認できること。）

エ 個人にあつては、国税（所得税及び消費税）、地方税の納税証明書（過去を含めて税に未納がないことが確認できること。）

オ 暴力団排除に関する誓約書（様式第 4 号）及び会社役員名簿（様式第 5 号）

カ 前各号に掲げるもののほか、市立野洲病院病院長が必要と認めるもの

- (3) 参加者は、候補者決定までの間に、本要領に定める参加資格の要件を満たさなくなった場合は、その参加資格を失うものとする。

7 参加申込に係る質疑・応答

(1) 提出方法

参加申込にあたり本要領の内容等について質問がある場合は、質問書（様式第 1 号、様式 1-1）を電子メールにて提出し、提出後に到達確認の電話をすること。なお、口頭での質問には応じない。

(2) 提出期限

令和 8 年 4 月 17 日（金）12 時 00 分まで（必着）

(3) 提出先

「17. 問合せ先」と同じ

※件名は【市立野洲病院移転業務プロポーザル参加申込に係る質問】とすること。

(4) 回答方法

令和 8 年 4 月 22 日（水）17 時 00 分までに、全ての質問及び回答を市立野洲病院のホームページに掲載する。質問者への個別の回答はしない。

8 参加申込の手続き

(1) 提出書類

プロポーザルへの参加を希望する事業者は、本実施要領、仕様書及び野洲市契約規則等の各規定を理解した上で、次の書類を提出すること。なお、令和 8 年度野洲市建設工事等入札参加有資格者名簿に登載された者または野洲市物品供給、役務提供者一覧表に登載された者は、次のエからキの書類を省略することができる。

ア プロポーザル参加申込書（様式第 2 号）

イ 事業者概要書（様式第 3 号）

ウ 参加資格（6.（1）カ）に係る業務委託契約書の写し（契約先、業務期間がわかるもの。金額は黒塗りで構わない。）

エ 法人にあつては、履歴事項全部証明書（法人登記簿謄本）

個人にあつては、身分証明書

オ 法人にあつては、国税（法人税及び消費税）、地方税の納税証明書（過去を含めて税に未納がないことが確認できること。）

個人にあつては、国税（所得税及び消費税）、地方税の納税証明書（過去を含めて税に未納がないことが確認できること。）

カ 暴力団排除に関する誓約書（様式第 4 号）

キ 会社役員名簿（様式第 5 号）

ク 印鑑証明書

ケ 参加申込に係る提出書類チェックリスト（様式第 6 号）

※エ、オ、クについては発行から 3 ヶ月以内のもの

※オについて

法人：法人税、消費税及び地方消費税「国税」

税務署発行の納税証明書その 3 の 3

「都道府県税に未納がないこと」を証するもの

個人：法人税、消費税及び地方消費税「国税」

税務署発行の納税証明書その 3 の 2

「都道府県税に未納がないこと」を証するもの

証明書については証明日現在において、未納の税がないことを証明するもの。ただし、「未納がないこと」の証明書の書式発行ができない場合、直近年度分の納税証明書で可とする。

本店から申請の場合は本店分、営業所等で申請の場合は当該営業所分の証明書を提出すること（この場合、本店分は不要）。ただし、営業所等が納税義務者でない場合、本店分の提出で可とする。

(2) 提出期限

令和 8 年 4 月 27 日（月）12 時 00 分まで

(3) 提出方法

持参又は郵送に限る。なお、郵送の場合は、受取日時及び配達されたことが証明でき

る方法によることとし、受付期間内に到着したものに限り受け付ける。郵便事故等については、これを考慮しない。持参する場合は、土・日・祝日を除く 9 時 00 分から 17 時 00 分まで受け付ける。なお、受付最終日の令和 6 年 4 月 27 日（月）は 12 時 00 分までの受け付けとなるため注意すること。

(4) 提出先

「17. 問合せ先」と同じ

(5) 参加資格審査結果通知

令和 8 年 4 月 30 日（木）17 時 00 分までに、文書及び電子メールで通知する。審査の経過、結果に関する問い合わせ、異議は一切受け付けない。

※当該仕様書に記載の別紙 1～4 については、参加申込を行い、参加資格要件を満たすことが確認された事業者に対し、参加資格審査結果通知と同時に配布する。

9 現場説明会

令和 8 年 5 月 7 日または 8 日（木・金）

必ず参加し、現場の状況を把握すること。参加の詳細は別途通知する。

10 企画提案に係る質疑・応答

(1) 提出方法

企画提案にあたり、本要領、仕様書または現場説明会の内容等について質問がある場合は、質問書（様式第 7 号、様式 7-1）を電子メールにて提出し、提出後に到達確認の電話をすること。なお、口頭での質問には応じない。

(2) 提出期間

令和 8 年 5 月 11 日（月）から令和 8 年 5 月 15 日（金）12 時 00 分まで

※質問は上記の期間随時受け付ける。

(4) 提出先

「17. 問合せ先」と同じ

※電子メールの件名は【市立野洲病院移転業務プロポーザル企画提案に係る質問】とすること。

(5) 回答方法

令和 8 年 5 月 20 日（水）17 時 00 分までに、全ての質問及び回答を、参加資格審査決定通知者に電子メールで回答する。

11 企画提案の方法

(1) 作成方法

以下のアからキ・ケの提案書類を A 4 判（A 4 判より大きい資料を添付する場合は、折り込む）で作成し、フラットファイル等に綴じ込んで提出すること。なお、綴じ方は

左綴じ（横向きで印刷する場合は、ページ上部が左側）とし、インデックスを付けること。エ、オ、カについてはファイル綴じをせず提出すること。なお、同一の参加者が提案する企画は一つに限る。

ア 企画提案書（様式第 8 号および以下の内容を記載したもの、任意様式 A 4 判 15 枚以内（A 3 判の場合は 2 枚分と換算）

①企画提案にあたっての基本方針

②業務工程表および実施計画概要

③特に提案を求める項目についての提案

a 距離の離れた施設間移転および入院患者移送に対する留意事項と対応策

b 移転物品と廃棄物品の仕分け作業の効率的な実施に係る留意事項と対応策

c 円滑な移転のための業務実施体制と人員配置の考え方

d 業務実施に係る安全対策及び事故防止策

イ 事業者概要書（様式第 3 号、参加申込時に提出と同様）

ウ 移転業務実績表（様式第 9 号）

エ 見積書（様式第 11 号）、内訳書（任意様式…要押印・要封緘

オ 病院図面等借用申請書兼機密保持誓約書（様式第 12 号）

カ 企画提案に係る提出書類チェックリスト（様式第 13 号）

※それぞれの書類に使用する印鑑は、印鑑登録されているものとする。

(2) 記載方法

見積書の記載方法

見積書には、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を記載すること。

提案募集に係る見積範囲は、仕様書の記載内容とする。見積書（様式第 11 号）に合わせて内訳書（任意様式）を作成し、双方の合計金額は合致していること。

見積書（様式第 11 号）及び内訳書（任意様式）は共に封印・封緘すること。

(3) 提出期限

令和 8 年 6 月 3 日（水）12 時 00 分まで

(4) 提出方法

持参又は郵送に限る。なお、郵送の場合は、受取日時及び配達されたことが証明できる方法によることとし、受付期間内に到着したものに限り受け付ける。郵便事故等については、これを考慮しない。持参する場合は、土・日・祝日を除く 9 時 00 分から 17 時 00 分まで受け付ける。なお、受付最終日の令和 8 年 6 月 3 日（水）は 12 時 00 分までの受け付けとなるため注意すること。

(5) 提出先

「17. 問合せ先」と同じ

(6) 提出部数

正本 1 部、副本 10 部（コピー可）

エ（要押印・要封緘）、オ及びカについては各 1 部で可

12 審査方法

本要領及び仕様書等に基づき提出された企画提案書等について、市立野洲地域医療センター移転業務プロポーザル審査委員会が、別紙評価基準一覧表に従い審査する。

ア 日程 令和 8 年 6 月 9 日（火）

会場 市立野洲病院 2 階 講義室

イ 選定方法 プレゼンテーション審査終了後、市立野洲地域医療センター移転業務に係る公募型プロポーザル審査委員会による審査を行い、最優秀事業者及び次点事業者を選定する。

ウ 方法

（ア） プレゼンテーションの時間は 1 提案事業者あたりプレゼンテーション 30 分、質疑応答は 15 分とする。

（イ） 出席は 3 名以内（機器操作者は除く）とし、主任担当（予定）者が行うこと。

エ 留意事項

パソコン及びプロジェクター等、プレゼンテーションに使用する機器については事業者で用意すること。

オ 感染症拡大防止のため、体調不良の方の来訪は不可とする。また、院内はマスク着用を原則とする。

13 審査結果及び契約の締結

（1） 通知方法

審査結果については、文書で通知するとともに、最優秀事業者は市立野洲病院のホームページで公表する。なお、審査の経過、結果に関する問い合わせ、異議は一切受け付けない。

（2） 通知時期

令和 8 年 6 月 15 日（月）

（3） 契約の締結

最優秀事業者決定後、最優秀事業者と協議の上、仕様書の確定を行う。当協議の結果、必要があれば仕様書の訂正、追記等を行い、その仕様書に基づく見積書を徴取し、随意契約の方法により契約を締結する。

14 提出書類の取扱い

（1） 提出された全ての書類は、返却しない。

（2） 提出後の差替え及び追加・削除は、認めない。

- (3) 提出された書類は、提出した者に無断でこのプロポーザルに係る審査以外には利用しない。
- (4) 市立野洲病院が必要と認める場合は、追加資料の提出を求めることがある。
- (5) 企画提案書の提出は、1者につき1案とする。

15 情報の公開及び提供

市立野洲病院は、企画提案者から提出された企画提案書等について、野洲市情報公開条例（平成16年野洲市条例第9号）の規定による請求に基づき、第三者に開示することができるものとする。ただし、事業を営むうえで、競争上又は事業運営上の地位その他正当な利益を害すると認められる情報は非開示となる場合がある。

なお、本プロポーザルの受託候補者特定前において、決定に影響がでるおそれがある情報については、決定後の開示とする。

16 その他

(1) 言語及び通貨単位

手続において使用する言語及び通貨単位は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 費用負担

書類作成及び提出に係る費用など、必要な経費は全て提出者の負担とする。やむを得ない事情により、本公募型プロポーザルを実施することができないと認めるときは、停止、中止又は取り消すことがある。なお、この場合において、本公募型プロポーザル方式に要した費用を市立野洲病院に請求することはできない。

(3) 参加辞退の場合

プロポーザル参加申込書（様式第2号）の提出後、都合により参加を辞退することになった場合は、速やかに参加辞退届（様式第10号）を市立野洲病院事務局企画管理課に提出すること。

(4) 失格事項

次のいずれかに該当した場合は、その者を失格とする。

ア 参加資格要件を満たしていない場合

イ 提出書類に虚偽の記載があった場合

ウ 実施要領等で示された、提出期日、提出場所、提出方法、書類作成上の留意事項等の条件に適合しない書類の提出があった場合

エ 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為を行った場合

オ 説明会又はヒアリングを開催した場合において、正当な理由なく欠席した場合

カ 参考見積書の金額が、「3. 予算額」にある額を超過した場合

(5) 著作権等の権利

企画提案書等の著作権は、当該企画提案書等を作成した者に帰属するものとする。た

だし、受託先に選定された者が作成した企画提案書等の書類については、市立野洲病院が必要と認める場合には、市立野洲病院は、受託先にあらかじめ通知することにより、その一部又は全部を無償で使用（複製、転記又は転写をいう。）することができるものとする。

(6) 申請者は、公募型プロポーザル方式の実施後、不知又は内容の不明を理由として、異議を申し立てることはできない。

17 問合せ先

市立野洲病院 事務部企画管理課

〒520-2331 滋賀県野洲市小篠原 1094 番地

TEL 077-587-5559 FAX 077-587-5004

MAIL kikaku_neo04@yasu-hp.jp